

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 32週

集計期間 8/8-14

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			1		1									2
咽頭結膜熱								1						1
溶連菌感染症								1	1	1				3
感染性胃腸炎		5	3	4	3	5	2	6	5	3	1	3		40
水痘														
手足口病			1	1			1							3
伝染性紅斑														
突発性発疹	1		4	1										6
百日咳														
ヘルパンギーナ		1	5	1		4	1		1					13
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ			1							1		2		4
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
			小児科定点総数		72		増減	-3	前週比	96%	定点当たり	12		
												増減	-2:-1	
内科Flu														
			インフルエンザ総数				増減	0	前週比	?	定点当たり			
												増減	0:0	

総数72、前週の96%と微減です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比78.4%、定点当たり6.6と減少です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比216%、定点当たり2.1と倍増です。

以下は、定点当たり1以下ですが、

突発性発疹が6名、マイコプラズマが4名、

溶連菌感染症、手足口病が、3名ずつ、

RSウイルス感染症が2名、咽頭結膜熱1名報告です。

全体に数は少ないですが、胃腸炎が多く、ヘルパンギーナが、流行中、

手足口病が、僅かにあり、

マイコプラズマ、そしてRSが目立つ状況です。